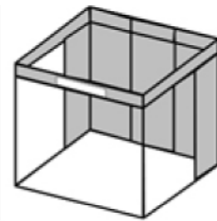


【出展費・スペース・設備】

区分	スペース	料金(円)	備考
屋内展示	1 3m × 3m	120,000	パラペット・電源・照明・社名板付
	2 3m × 3m	90,000	電源・社名板付 (スペース渡し)
屋外展示	1 6m × 6m	100,000	テント (3.6m × 1.8m)・社名板付
	2 6m × 6m	85,000	社名板のみ
	3 1.8m × 1.8m	15,000	テント付。電源付。福祉作業所・物産店向け。
	4 1.8m × 1.8m	5,000	全て持込。福祉作業所・物産店向け。

- ※ 料金には消費税が別途かかります。
- ※ 各社に長テーブル1台、パイプ椅子2脚が付きます。
- ※ 電源はコンセント(2口・200W)です。
- ※ 照明は蛍光灯 40W 2箇所(パラペット社名板裏側設置)です。
- ※ 壁面が付属するブースは屋内展示1のみとなります。
- ※ 全てのブースにカーペットは含まれません。
- ※ 複数小間での申し込みも可能です。
- ※ 屋外展示3については、テント1つあたり2社で共有となります。
- ※ 屋外展示3・4については、福祉作業所、物産店の限定となります。



屋内展示1 イメージ

【申し込み方法・申し込み期日】

別紙の参加申込書に必要事項を記載の上、
FAX または E-mail にてお申し込みください。
(申し込み期日) 2018年5月2日(水)

【併催イベント】

- ・障害者スポーツの紹介・体験会
- ・シンポジウム、講演プログラム
- 有識者による報告や意見交換、福祉機器活用のセミナーなどを予定

【その他】

- ・雨天の場合は、屋外のイベントは中止となりますが、展示及び販売は決行致します。
- ・宅急便等による配達はお受けできない場合がありますので、予めご相談下さい。
- ・万が一の事態に備え、イベント損害賠償保険に加入しますが、主催者に起因する事故等に限られますので、出展に際しては事故がないように十分ご注意ください。

住み慣れた街で、自立して住み続けられるために

ウェルフェアタウンフェス

福祉機器展示・セミナー in 仙台

出展のご案内

【申し込み期日】2018年5月2日(水)



本展示会がめざすこと

1. 心身のリハビリテーションの向上と維持
2. 日常生活機能の拡大と生活の質の改善
3. 障害児・障害者に質の高い教育の確保
4. 情報や各種バリア解消のためのシステム
5. 障害者に質の高い雇用・就労機会の確保
6. スポーツや趣味活動の振興と機会の保障
7. 福祉・リハビリ等質の高い専門職の発展
8. 高齢者・障害者の在宅ケアと生活の充実
9. 誰もが快適に利用できる移動手手段の確保
10. 共生社会の思想に基づく街づくりの推進

◎事務局：実行委員会

東京都渋谷区代々木 4-30-3 新宿ミッドウエストビル
(NPO 法人日本アビリティーズ協会内)
TEL:03-5388-7517 FAX:03-5388-7502
E-mail: wft-fes@jdanet.org 担当：中村・馬場

◎会 期：2018年6月2日(土)・3日(日)

◎会 場：夢メッセみやぎ (仙台市宮城野区港 3-1-7)

◎主 催：一般社団法人 障害者の差別の禁止・解消を推進する全国ネットワーク
：特定非営利活動法人 福祉フォーラム・ジャパン

第1回 リハビリ・福祉・生活 総合展示会

住み慣れた街で、自立して住み続けられるために

【開催趣旨】

わが国は2014年に、国連の障害者権利条約を批准しました。また2016年には障害者差別解消法が施行されました。しかしいまなお、日本社会においては、差別の解消が進んでいるとは思えません。高齢者も障害のある人も、ともに同じ街に住み続けられる共生社会づくりをめざすことが今、必要です。高齢になると買い物や通院にも困難しています。障害のある人、高齢者にとって、なんと生活しにくい社会なのでしょうか。機器だけではなく、各種のサービスも開発していかなばなりません。

本展示会(ウェルフェアタウンフェス)は、身体、知的、精神など、障害のある人、および高齢者の「自立生活、社会参加を推進する」ことを目的とし、心身のリハビリテーション、日常生活機能の向上、質の高い教育の実現、情報や各種バリアの改善、雇用・就労の機会の確保、スポーツや趣味活動の振興、施設・病院の設備改善などをめざし、だれもが住みなれた街で住み続けられる社会の実現のために、有効な機器やシステム、さらに、各種研究成果を広く紹介いたします。障害のある人、高齢者、すべての人が協力し、共生できる街づくりを目的とします。

国内企業はもとより、海外企業も展示参加、欧米の先進的な福祉・介護・生活用具・福祉施設や病院向けの機器、最新のITシステムなどを紹介します。

これまで高齢者や障害のある人について、「介護」や「援助」の視点だけでなく、自立を支援し、社会で活躍できるようになることこそ重要です。本展示会ではそのための最新の機器、システム、情報を提供してまいります。

これまでの展示会は、東京、大阪などの大都市での開催に限定されていますが、この展示会は、日ごろ情報の少ない方々にも来場していただけるよう仙台をスタートに、毎年、各地方都市においても開催していく予定です。

仙台市での第1回展示会では、障害のある人、高齢者にかかわる、福祉、医療、リハビリ、介護、教育、スポーツや趣味、自動車、食事、その他に関する展示が約100ブース、関係の各種のセミナーを行ないます。

一般社団法人 障害者の差別の禁止・解消を推進する全国ネットワーク
特定非営利活動法人 福祉フォーラム・ジャパン

【開催概要】

【各種対象者】 障害当事者及び関連団体、高齢者及び関連団体、議会・行政関係機関、各種社会福祉施設の機関、医療福祉施設関係者、社会福祉・医療関係機関、各種専門職、障害教育機関及び各種支援機関

【入場料】 無料

【開催日】 2018年6月2日(土) 9:45～17:00
3日(日) 9:30～17:00
※搬入については、6月1日(金)13:00より行えます。
それ以前に搬入する場合はご相談下さい。
※搬出は6月3日(日)の17:00以降となります。
19:00までに搬出をお願いします。

【開催場所】 夢メッセみやぎ (仙台市宮城野区港3-1-7)
①展示場A [機器展示 / 2,500㎡]
②屋外展示場 [福祉車両等の展示 / 5,000㎡]
③会議棟 [セミナー会場 / 189㎡・約200席]
※一般駐車場 / 無料(1,240台) 車いす利用者用の専用駐車場を屋外展示場の一部に設けます。
※仙台駅・中野栄駅より、車いす利用者用の送迎車両を用意します。

【来場見込み数】 約10,000名

【主催】 ・一般社団法人 障害者の差別の禁止・解消を推進する全国ネットワーク
・特定非営利活動法人 福祉フォーラム・ジャパン

【後援(申請予定)】 厚生労働省、宮城県、仙台市、社会福祉法人全国社会福祉協議会、曹洞宗、東北福祉大学、公益社団法人日本理学療法士協会、一般社団法人日本作業療法士協会、一般社団法人日本言語聴覚士協会、公益社団法人日本社会福祉士会、一般社団法人宮城県理学療法士会、一般社団法人宮城県作業療法士会、社会福祉法人宮城県社会福祉協議会、仙台市障害者スポーツ協会、特定非営利活動法人宮城県認知症グループホーム協議会、一般社団法人認知症情動療法協会、一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会宮城県ブロック、株式会社 福祉新聞社、シルバー新報、株式会社河北新報社

【案内状送付先】 行政機関・地域包括支援センター・居宅介護支援事業所・生活支援相談事業所・更生相談所・特別支援学校・療養介護施設・生活介護施設・障害者グループホーム・医療機関・各協力団体など

【出展規模と対象となる品目】

【出展規模】 国内・海外約100ブース

【福祉機器展対象となる品目】

- | | |
|---------------|-----------------------|
| ①高齢者向け福祉機器 | ④福祉車両 |
| ②障害者(児)向け福祉機器 | ⑤介護等各種ロボット |
| ③病院・施設向け福祉機器 | ⑥各種バリアフリー(ユニバーサル)機器など |
- ※ 上記に含まれない福祉機器・設備機器などについてもご相談下さい。